



週間情報



No.0615

発行日 令和6年4月16日

発行所 全国消防長会

一般財団法人全国消防協会

担当 企画部企画課 03-3234-1321

消防本部の動き

行事

◆ 新庁舎開署式を実施

春日井市消防本部（愛知）

春日井市消防本部では、令和6年3月31日（日）、春日井市消防署の開署式を実施しました。

この新庁舎は、出動動線を考慮するとともに、完全個室の仮眠室など衛生面や環境面にも配慮したほか、市民の防災意識を高める施設として「防災学習コーナー」を設置しました。

また、各種災害に対応できるよう、5階建ての訓練棟と3階建ての倉庫棟を整備するとともに、自家用給油取扱所や自家発電設備を備えることで、大規模災害時に消防・防災の拠点となる機能を有する施設としました。

今後も、市民の安全・安心の確保のため、より一層の消防力強化に努めてまいります。



【開署式の様子】



【新庁舎】

訓 練

◆ 令和5年度消防長査閲訓練を実施

館林地区消防組合消防本部（群馬）

館林地区消防組合消防本部では、令和6年3月21日（木）、22日（金）の2日間、令和5年度消防長査閲訓練を実施しました。

この訓練は、各所属の隊員が日頃の訓練成果を披露し、隊員の士気の高揚と、知識・技術のさらなる向上を図ることを目的として実施したものです。

今後も、職員間で切磋琢磨して消火技術の向上に努めてまいります。



【訓練の様子】

研 修

◆ 感染防止対策ガイドブック説明会を実施

栃木市消防本部（栃木）

栃木市消防本部では、令和6年3月27日（水）、28日（木）の2日間、救急隊員を対象として、感染防止対策ガイドブック説明会を実施しました。

この説明会は、適切な救急隊の感染防止対策を行うために、感染防止対策ガイドブックを策定したことから、この機会に感染防止対策の重要性を再認識することを目的として実施したものです。

当日は、栃木県南健康福祉センターの職員をお招きし、消防機関における感染症の基礎知識と予防対策について、ご講義いただきました。

今後も、救急隊員の感染防止を図り、安全・確実・迅速な現場活動を実施してまいります。



【説明会の様子】

◆ 消防職員ハラスメント合同研修会を実施

御前崎市消防本部（静岡）

御前崎市消防本部では、令和6年3月28日（木）、菊川市消防本部、掛川市消防本部と合同で、消防職員ハラスメント合同研修会を実施いたしました。

この研修会は、消防職員のハラスメントに関する意識の高揚と、より良い職場環境を整備することを目的として実施したものです。

当日は、プラッサ法律事務所の増田直毅弁護士を講師にお招きし、ハラスメント防止について、ご講義いただきました。

今後もハラスメント防止を推進し、より良い職場環境の構築に努めてまいります。



【合同研修会の様子】

その他

◆ 指揮車を更新

丹波篠山市消防本部（兵庫）

丹波篠山市消防本部では、令和6年3月18日（月）、指揮車を更新しました。

この車両は、災害出動中の情報収集、消防戦術の立案、活動隊員の安全管理を行うために固定指揮台を配備したほか、機動性の向上を目的として4輪駆動のシャシを採用しました。

今後も、更新車両を有効に活用し、さらなる災害対応能力の向上に努めてまいります。



【更新車両】



【更新車両内部】

◆ 外国人留学生に対する防火防災訓練を実施

東京消防庁（東京）

東京消防庁本郷消防署では、令和6年4月2日（火）、東洋大学国際学部において、外国人留学生に対して、防火防災訓練を実施しました。

当日は、日本における地震の特徴や地震発生時の注意点について説明したほか、起震車を活用した地震体験を実施し、地震発生時の適切な行動について確認していただきました。

外国人留学生から、「地震に対する行動を確認できて、とても良い機会だった。」などの声を聞くことができました。



【訓練の様子】



【起震車を活用した地震体験の様子】

国等の動き

報道発表

- ◆ 火災報知設備の感知器及び発信機に係る技術上の規格を定める省令及び特定小規模施設における必要とされる防火安全性能を有する消防の用に供する設備等に関する省令の一部を改正する省令（案）等に対する意見公募

（令和6年4月3日、消防庁）

消防庁は、火災報知設備の感知器及び発信機に係る技術上の規格を定める省令及び特定小規模施設における必要とされる防火安全性能を有する消防の用に供する設備等に関する省令の一部改正する省令（案）等について、令和6年4月4日（木）から令和6年5月8日（水）までの間、意見を公募します。

—以下省略—

- 全文は、消防庁ホームページ

(https://www.fdma.go.jp/pressrelease/houdou/items/240403_yobo.pdf) に掲載されています。

（事務連絡先）

消防庁予防課 田中補佐、加藤

TEL 03-5253-7523（直通）

E-mail: yobo_atmark_soumu.go.jp

※スパムメール対策のため、「@」を「_atmark_」と表示しております。送信の際には「@」に変更してください。

◆ 第42回危険業務従事者叙勲（消防関係）

（令和6年4月6日、消防庁）

第42回危険業務従事者叙勲（消防関係）受章者は、625名で勲章別内訳は次のとおりです。

瑞宝双光章	319名
瑞宝単光章	306名
計	625名

（受章者名等は、別紙の受章者名簿に記載されています。）

発令年月日 令和6年4月29日（月）（別紙省略）

—以下省略—

○ 全文は、消防庁ホームページ

<https://www.fdma.go.jp/pressrelease/houdou/items/c7a2642ad76095b4f8279ee61906001d3a395310.pdf>）に掲載されています。

連絡先
消防庁総務課
檀田係長・田中事務官
電話 03-5253-7521（直通）
E-mail: fdma-soumukahyoushou_atmark_soumu.go.jp
※スパムメール対策のため、「@」を「_atmark_」と表示
しております。送信の際には、「@」に変更してくだ
さい。

情報提供

◆ 「危険物施設の鋼製地下貯蔵タンク・配管に適用する電気防食規格及びガイドライン」令和6年度Web講習会開催のご案内について

公益社団法人腐食防食学会

腐食防食学会では、第6回目の「危険物施設の鋼製地下貯蔵タンク・配管に適用する電気防食規格及びガイドライン（JSCE S 1901:2019）」を計画しております。

講習会では、動画による講習会後にZoomによるオンライン質疑応答の会を設けましたのでぜひご参加ください。

全国に適切な電気防食システムが設置、運用されるために、特に講習会未受講の消防本部におかれましては、万障お差し繰りの上、令和6年度Web講習会に参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

- 1 開催日時：令和6年10月9日（金）13時30分～17時20分
- 2 開催方法：Web講習会（講演の動画配信、Zoom meetingによる質疑応答）
- 3 参加費：講習会参加費 4,000円：講習会資料（PDFデータ）代含む
- 4 申込方法：令和6年4月1日から受付を開始しております。
概要・申込詳細内容：https://www.jcorr.or.jp/yotei/web_kikenbutsu.html 参照ください。
- 5 講習会プログラム

第一部 講演（配信されたID・パスワードによりご視聴ください。）

- (1) 13時30分～13時35分 開会の辞
金子 道郎（日本製鉄㈱ 腐食防食学会技術委員長）
- (2) 13時35分～13時50分 電気防食効果の判定基準
梶山 文夫（東京ガスパイプライン㈱ 規格改正委員会委員長）
- (3) 13時50分～14時00分 電気防食対象施設の健全性の確認
田口 彰（㈱タツノ 規格改正委員会委員）
- (4) 14時00分～14時30分 電気防食装置の設計
雨森 宏之（元トキコシステムソリューションズ㈱ 規格改正委員会委員）

<14時30分～14時40分 休憩>

- (5) 14時40分～14時50分 電気防食装置の施工
伊藤 善夫（日本防蝕工業㈱ 規格改正委員会委員）
- (6) 14時50分～15時05分 電気防食装置の調整に関わる計測方法
吉田 烈臣（トキコシステムソリューションズ㈱ 規格改正委員会委員）
- (7) 15時05分～15時35分 電気防食装置の調整
正田 泰樹（㈱ナカボーテック 規格改正委員会委員）
- (8) 15時35分～15時45分 電気防食装置の維持管理
山本 有二（トキコシステムソリューションズ㈱ 規格改正委員会委員）
- (9) 15時45分～15時50分 閉会の辞
梶山 文夫（東京ガスパイプライン㈱ 規格改正委員会前委員長）

第二部 質疑応答（配信されたURLよりZoomにより参加ください）

- (1) 15時55分～16時55分 受講者の方々と講師陣とをオンラインでつなぎ、受講者の方々のご質問にお答え致します。
- (2) 16時55分～17時15分 「新設 規格ガイドライン」概要
- (3) 17時55分～17時20分 閉会の辞
小林 厚史（日本防蝕工業㈱ 規格改正委員会委員長）

Web講習会の重要ポイント：https://www.jcorr.or.jp/yotei/entry_file/2023kikenbutsu_point.pdf

機関誌「ほのお」記事募集

一般財団法人全国消防協会では、機関誌「ほのお」に関して、各消防本部より次の投稿記事を募集しています。

①トップ・セカンド記事

②知識・技術の伝承—教えて！消防技術—

③女性職員の活躍推進

※①・②・③の執筆要領等の詳細は、週間情報（No.0516）1ページ、機関誌「ほのお」2023年4号（4/25発刊）29ページを参照願います。

TEL：03-3234-1321 機関誌「ほのお」担当：企画課 児嶋

原稿データは、kikakeikaku@fcj.gr.jpに送信願います。

④消防ワイド

【特徴】

- ・写真中心のビジュアルな広報
- ・紙媒体により記録性に優れる広報

【留意事項】

- ・文章は、Wordで100文字程度で作成をお願いします。
- ・写真は、Wordに貼り付けず、JPEG画像データを1枚送付してください。
- ・消防ワイド、週間情報の両方に投稿された場合、どちらか一方のみの掲載となります。

TEL：03-3234-1321 機関誌「ほのお」（消防ワイド）担当：企画課 岡崎

原稿データは、honoo@ffaj-shobo.or.jpに送信願います。

ご投稿をお待ちしております。

※添付ファイルの容量が5MBを超える場合は、分割して送信願います。

週間情報への投稿は企画課へ！

週間情報では、各消防本部の身近な情報を掲載していますので情報をお寄せください。

【特徴】

- ・原則毎週刊行される、速報性のある広報
- ・文章中心の情報量が多い広報

【留意事項】

- ・配信日（原則火曜日）から前2週間以内のイベント、訓練等を中心に掲載しています。
- ・文章は、Wordで200～400文字程度で作成をお願いします。
- ・写真は、1～2枚をWordに貼り付けて送付してください。
（貼り付けできない場合は、JPEG画像データを送付してください。）
- ・週間情報、消防ワイドの両方に投稿された場合、どちらか一方のみの掲載となります。
- ・掲載が決定した場合のみ、担当者よりメールを返信させていただきます。

TEL：03-3234-1321「週間情報」担当：企画課 須藤

原稿データは、weekly@fcj.gr.jpに送信願います。